

2023年6月期（第32期） 第2四半期 決算補足説明資料

2023年2月3日
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 参考資料……………	10
	■ 連結営業利益分析……………	3	・トピックス	
	■ 連結売上高・営業利益推移……………	4	・アクモスグループ事業	
	■ 連結キャッシュ・フロー推移……………	5	・アクモスグループ一覧	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業……………	6	・長期ビジョン2025	
	■ セグメント情報 ITインフラ事業……………	7	・中期経営計画Ⅲ	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	8	・連結貸借対照表	
	■ 連結業績予想……………	9	・連結損益計算書	
			・連結キャッシュ・フロー計算書	
			・単体貸借対照表	
			・単体損益計算書、単体業績予想	

連結業績ハイライト

- 2023年6月期より、ITサービス事業に第三者保守サービスの損益が加わる
- ITソリューション事業、ITインフラ事業において、官公庁案件が完了
- 全ての事業セグメントにおいて、前年同期比で増収増益

(単位：百万円)

	2022年6月期	2023年6月期	前年同期比	
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	1,975	2,541	565	28.7%
ITソリューション事業	1,224	1,310	85	7.0%
ITインフラ事業	356	389	33	9.3%
ITサービス事業	405	841	436	107.9%
営業利益	74	218	143	191.5%
ITソリューション事業	1	65	63	—
ITインフラ事業	45	59	13	30.3%
ITサービス事業	50	119	69	137.8%
経常利益	75	225	149	197.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	33	138	105	314.4%

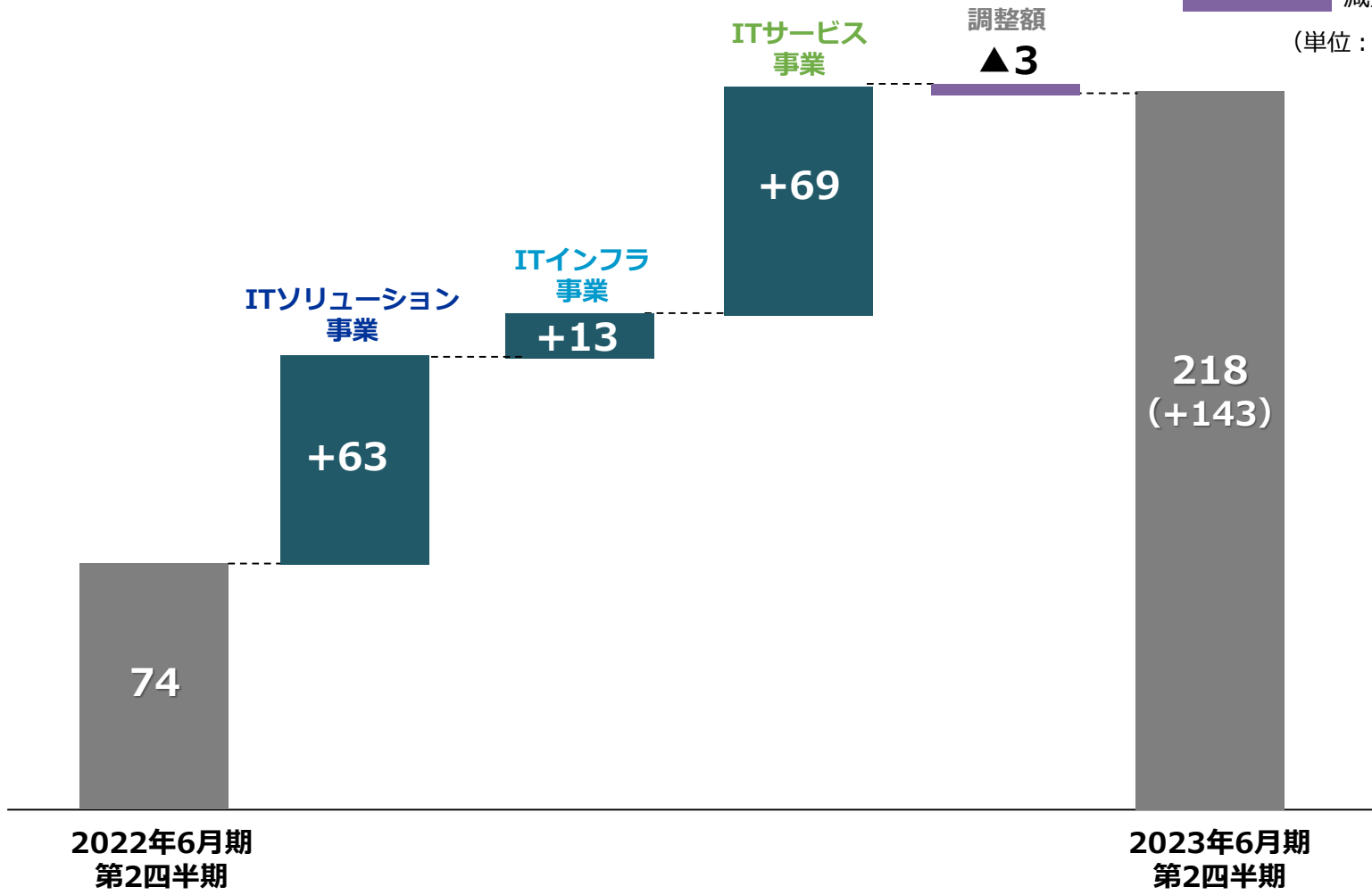
※第三者保守サービスは、2022年6月30日付で連結子会社となった株式会社フィールドワンの事業です。

※各セグメントの売上高・営業利益には内部取引分を含んでおります。連結の数値は内部取引相殺後となっております。

※2022年6月期の各セグメントの数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

連結営業利益分析

増益要因
 減益要因
 (単位：百万円)



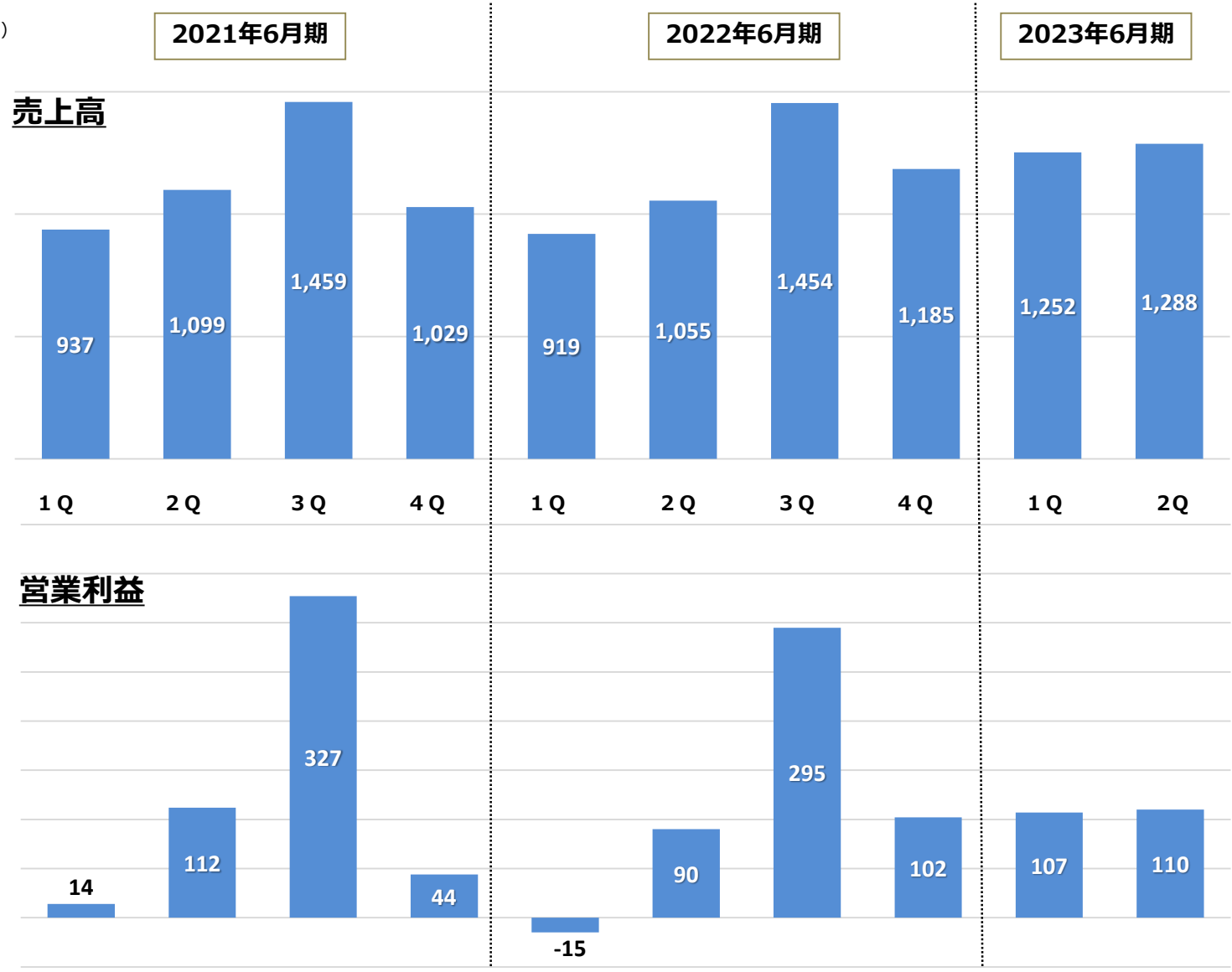
売上高	+565百万円	(ITソリューション+85, ITインフラ+33, ITサービス+436, 調整+10)
営業費用	+422百万円	(ITソリューション+21, ITインフラ+19, ITサービス+367, 調整+13)

※各セグメントの増減値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。
 ※各セグメントの状況については、P6~8に記載しております。

連結売上高・営業利益推移

国内法人のお客様の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

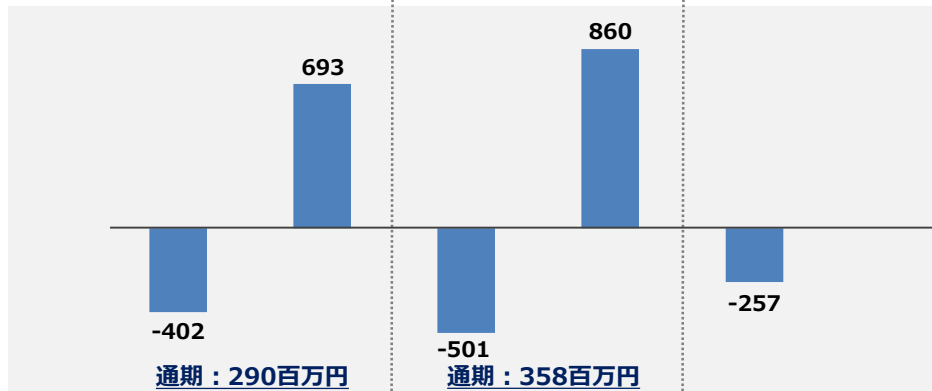
(単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー推移

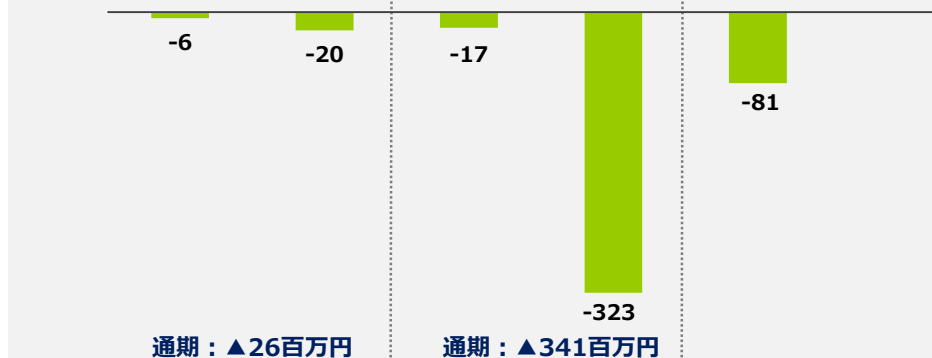
国内法人のお客様の多くが3月決算であることから、下期である3月末に売上を計上し、売掛金を回収することが多いため、下期に営業キャッシュ・フローが増加する傾向にあります。

(単位：百万円) 2021年6月期 2022年6月期 2023年6月期
上期 下期 上期 下期 上期



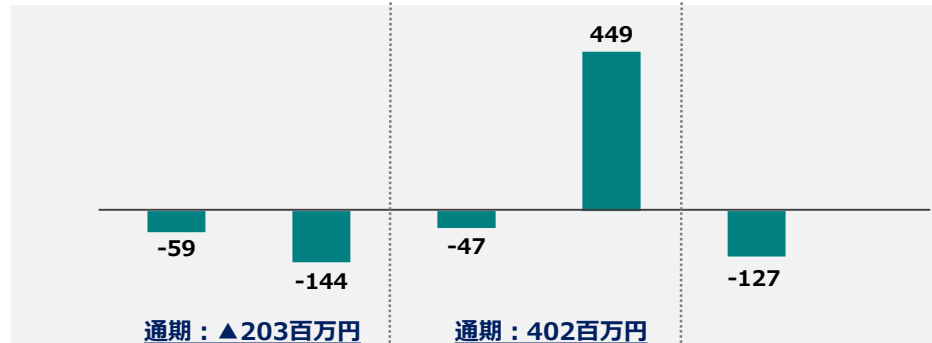
営業キャッシュ・フロー ▲257百万円

- ・棚卸資産の増加額 ▲203百万円
- ・法人税等の支払額 ▲119百万円
- ・未払費用等その他負債の減少 ▲247百万円
- ・税金等調整前四半期純利益 225百万円
- ・賞与引当金の増加額 35百万円
- ・減価償却費 20百万円



投資キャッシュ・フロー ▲81百万円

- ・有形固定資産の取得による支出 ▲13百万円
- ・無形固定資産の取得による支出 ▲34百万円
- ・敷金の差入による支出 ▲39百万円



財務キャッシュ・フロー ▲127百万円

- ・短期借入金の純増額 50百万円
- ・長期借入金の返済による支出 ▲31百万円
- ・配当金の支払額 ▲125百万円

セグメント情報 ITソリューション事業

官公庁案件の完了や民間のスポット案件の受注があり、SI・ソフトウェア開発が好調で増収増益。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第2四半期	2023年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,224	1,310	85	7.0%
営業利益	1	65	63	—
営業利益率	0%	5%	—	—

事業の概況

SI・ソフトウェア開発

- ・官公庁のシステム開発に関するソリューション案件の完了や、民間企業からの開発などスポット案件の受注もあり好調。

GISソリューション

- ・第3四半期に売上高が偏重する傾向にあるものの、当四半期は前年同期を上回る。
- ・第4四半期以降に売上計上予定の官公庁入札案件を落札。

トピックス

GISソリューション

- ・11/13-14開催 (一社)林業機械化協会主催『2022森林・林業・環境機械展示実演会』において、住友林業(株)のブースへ出展協力。森林ICTプラットフォームを展示しました。
- ・11/28開催 茨城県・茨城県高度情報化推進協議会主催の『令和4年度 ICTセミナー・GISセミナー』に出展。統計調査支援システムを展示しました。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

セグメント情報 ITインフラ事業

官公庁案件の完了等があり、構築・運用案件を中心に受注も堅調に推移。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第2四半期	2023年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	356	389	33	9.3%
営業利益	45	59	13	30.3%
営業利益率	13%	15%	—	—

事業の概況

IT基盤・ネットワーク構築

- ・官公庁のクラウドを活用したネットワーク構築案件が完了。
- ・構築・運用案件を中心とした受注も堅調に推移。

クラウド関連サービス

- ・SaaS製品群(標的型攻撃メール訓練ソリューション、添付ファイル分離メールゲートウェイソリューション)は、販売パートナーの自社媒体での紹介やWeb媒体への掲載があったほか、展示会に出展するなど販売活動に注力した結果、販売パートナー経由での売上が増加。

トピックス

クラウド関連サービス

- ・オンライン展示会に出展し、製品をPRしました。
11/7-12/9開催 Sky(株)主催
『Sky Technology Fair Virtual 2022』
11/8-11開催 (株)ニッセイコム主催
『Best Value Solution 2022 ONLINE』
- ・添付ファイル分離メールゲートウェイソリューションが、(株)ネオジャパンのパートナー向けメールマガジンやWebメディア『TECH+』にて紹介されました。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

セグメント情報 ITサービス事業

前期末に連結子会社となった第三者保守サービスの業績が加わり、前年同期比増。

(単位：百万円)

	2022年6月期 第2四半期	2023年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	405	841	436	107.9%
営業利益	50	119	69	137.8%
営業利益率	12%	14%	—	—

事業の概況

第三者保守サービス

- ・前期末に連結子会社化。
- ・保守・レンタルが堅調。
販売・修理でシステムの販売もあり、業績は順調に推移。

サーベイ・アンケート、BPO

- ・WEB広告やSEOを活用したプロモーション展開のほか、販売パートナーとの連携を強化。
- ・売上高・営業利益ともに前年同期を上回り、業績は回復基調。

病院情報システム維持管理

- ・業績は概ね計画どおりの進捗。

※2022年6月期の数値は、変更後のセグメントに組み替えて算出したものです。

連結業績予想

業績については概ね想定どおりに推移しており、2022年8月3日付「2022年6月期決算短信」で公表した業績予想に変更はありません。

今後の業績について、将来における受注及びプロジェクト進捗への影響、お客様からのご要望、新型コロナウイルス感染症への関係者の罹患といったリスクに対しての影響を正確に把握することは困難であります。予想修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行います。

連結	2022年6月期 通期実績	2023年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	4,614百万円	5,700百万円	23.5%
営業利益	472百万円	570百万円	20.6%
経常利益	474百万円	560百万円	18.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	303百万円	365百万円	20.2%
1株当たり当期純利益	31.08円	37.31円	—
株主資本利益率（ROE）	12.3%	17%	—
営業利益率	10.2%	10%	—

※ 2023年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

参考資料

子会社の取得、グループ内の事業譲渡

2022年6月30日付で、首都圏地区におけるネットワーク保守・構築関連業務の成長を目的として、第三者保守サービスを営む株式会社フィールドワンをM&Aで連結子会社化しました。

2022年7月1日付で、SI・ソフトウェア開発分野の事業基盤強化を目的として、アクモスメディカルズ株式会社(旧社名：ACMOSソーシングサービス株式会社)のシステムソリューション事業部の事業をアクモス株式会社へ譲渡いたしました。

事業の報告セグメントの変更

事業のサービス別のセグメントを経営資源の配分や業績評価の観点から見直し、2023年6月期より報告セグメントを変更いたしました。

旧) ITソリューション、ITサービス

新) ITソリューション、ITインフラ、ITサービス

本社事務所の移転

現在の東京都千代田区神田小川町にあるオフィスの賃貸借契約期間満了に伴い、本社事務所を東京都港区虎ノ門に移転いたします。移転時期は、2023年4月下旬を予定しております。

アクモスグループ事業

社是

挑戦する心

挑戦を心の糧に、失敗を技術の種に

企業理念

アクモスグループは、社会の進歩・発展に貢献するため、仕事を通して心の豊かさと技術の向上を追求し、お客さまに感動していただけるプロフェッショナルなサービスを提供して、持続的な成長を実現します。

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社4社で構成されており、事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITインフラ事業、ITサービス事業の3つに分類しております。

ITソリューション



SI・ソフトウェア開発
消防防災ソリューション
GISソリューション

ITインフラ



IT基盤・ネットワーク構築
クラウド関連サービス

ITサービス



第三者保守サービス
病院情報システム維持管理
サーベイ・アンケート
ビジネスプロセス アウトソーシング

アクモスグループ一覽

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3121 FAX : 03-5217-3122 URL : <https://www.acmos.co.jp/>
主要取引先 株式会社日立製作所、富士通株式会社、茨城県、茨城県警察本部、
国立研究開発法人 産業技術総合研究所、東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社 他



ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円
所在地 〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1丁目22番7号
TEL : 043-203-5301 FAX : 043-302-2077 URL : <https://www.as-locus.jp/>
主要取引先 株式会社マップル、一般財団法人消防防災総合センター、総務省、経済産業省、林野庁、
千葉県、八王子市他官公庁、住友林業株式会社 他



株式会社フィールドワン (2022年6月30日付で連結子会社化)

設立 1982年7月 資本金 8,000万円
所在地 〒162-0053 東京都新宿区原町3-87-4 NTビル1階
TEL : 03-5368-2111 FAX : 03-5368-2112 URL : <https://field-one.com/>
主要取引先 凸版印刷株式会社、三井情報株式会社、シャープ株式会社、加賀FEI株式会社、日本電子株式会社 他



株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3131 FAX : 03-5217-3134 URL : <https://www.gstf.jp/>
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



アクモスメディカルズ株式会社 (旧社名 : ACOSソーシングサービス株式会社)

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3332 FAX : 03-5217-3334 URL : <https://www.acmos-ms.jp/>
主要取引先 東京医科大学、株式会社インテック、株式会社石川コンピュータセンター 他



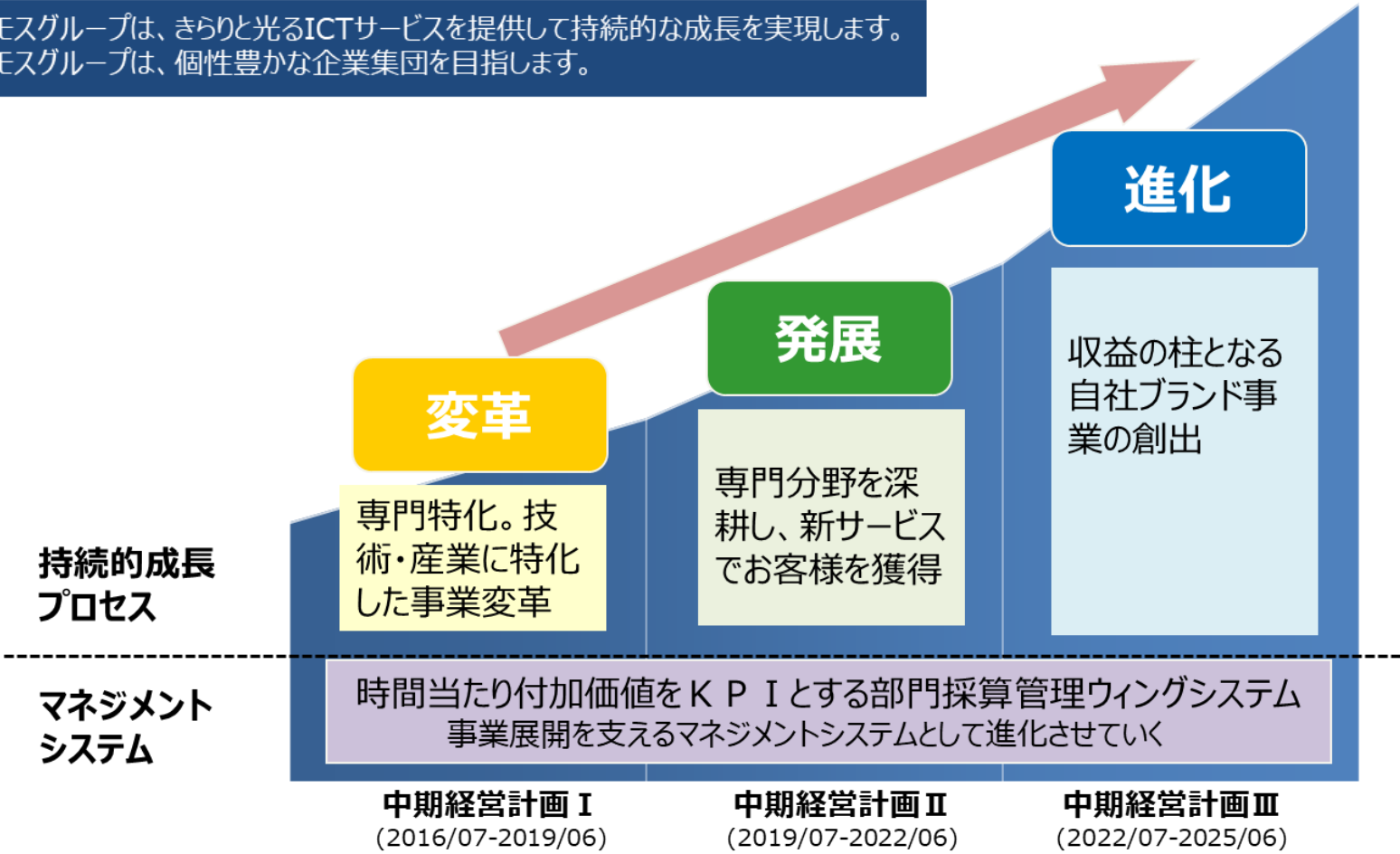
2022年12月末現在

長期ビジョン2025

私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。

目指すべき方向性

- 1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
- 2. アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。



中期経営計画Ⅲ(2022/07-2025/06)

挑戦し続けるグッドカンパニー

Business (事業) × Members (人財) × Value (付加価値)
3つの分野でGoodに挑戦し、外部環境に左右されない成長企業に進化

■ テーマ

進化

収益の柱となる
自社ブランド事業の創出

■ 基本方針

Good Business

成長領域の軸をセキュリティからクラウドに拡大し、
お客様のニーズに対応する最適なICTサービスを提供する
M&A投資を促進

Good Members

社員の挑戦する心を育み、人財成長の仕組みを構築して、
会社と社員が挑戦し続けるための基盤を確立する

Good Value

基準年度である2022年6月期との比較で、中期経営計画の3期の
各事業年度の売上高、営業利益で増収、増益を目指す

外部環境に左右されない内部成長の実現

連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	2,828,989	2,356,933	買掛金	192,616	186,638
受取手形及び売掛金	751,781	747,762	短期借入金 ※1	197,400	247,400
棚卸資産	398,636	602,029	未払金	185,234	167,450
その他	80,649	64,079	未払費用	400,977	151,866
流動資産合計	4,060,056	3,770,805	その他	342,263	348,618
有形固定資産	191,674	192,448	流動負債合計	1,318,490	1,101,974
無形固定資産	58,481	80,733	長期借入金	437,600	406,400
投資その他の資産	283,512	299,622	その他	40,671	38,606
固定資産合計	533,668	572,804	固定負債合計	478,271	445,006
			負債合計	1,796,762	1,546,981
			純資産の部		
			株主資本合計	2,554,899	2,555,929
			その他の包括利益	▲251	▲26
			累計額合計		
			非支配株主持分 ※2	242,314	240,725
			純資産合計	2,796,963	2,796,627
資産合計	4,593,725	4,343,609	負債純資産合計	4,593,725	4,343,609

※1 長期借入金（1年以内）を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社ホールディングスが株式の19%を所有しております。
連結子会社株式会社フィールドワンは、同社の役員が株式の20%を所有しております。

連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期 第2四半期	2023年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,975,088	2,541,058	565,969	28.7%
売上原価	1,297,521	1,597,645	300,124	23.1%
売上総利益	677,567	943,412	265,845	39.2%
販売費及び一般管理費	602,653	725,021	122,368	20.3%
営業利益	74,913	218,391	143,477	191.5%
営業外損益	811	7,187	6,376	786.0%
経常利益	75,724	225,578	149,854	197.9%
特別損益	▲1,266	▲147	1,118	—
税金等調整前 四半期純利益	74,458	225,431	150,972	202.8%
法人税等	45,077	83,562	38,485	85.4%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	▲4,084	3,204	7,288	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	33,465	138,664	105,199	314.4%

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期	2023年6月期	増減	
	第2四半期	第2四半期		
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲501,619	▲257,807	243,812	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲17,838	▲81,924	▲64,086	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲47,281	▲127,524	▲80,242	—
現金及び現金同等物の増減額	▲566,739	▲467,255	99,483	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,300,999	2,720,572	419,572	18.2%
現金及び現金同等物の期末残高	1,734,260	2,253,316	519,055	29.9%

単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,643,305	1,250,856	買掛金	99,588	118,425
受取手形及び売掛金	464,840	428,266	短期借入金 ※1	187,400	187,400
棚卸資産	19,148	156,714	未払金	93,870	91,494
その他	52,585	26,634	未払費用	302,724	105,355
流動資産合計	2,179,880	1,862,472	賞与引当金	18,662	58,386
有形固定資産	157,631	158,750	その他	223,752	113,458
無形固定資産	19,104	28,867	流動負債合計	925,998	674,519
投資その他の資産	1,310,157	1,332,319	長期借入金	437,600	406,400
固定資産合計	1,486,893	1,519,937	その他	7,069	5,296
			固定負債合計	444,669	411,696
			負債合計	1,370,668	1,086,216
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	2,296,357	2,296,220
			評価・換算差額等合計	▲251	▲26
			純資産合計	2,296,106	2,296,193
資産合計	3,666,774	3,382,409	負債純資産合計	3,666,774	3,382,409

※1 長期借入金（1年以内）を前期末・当期末ともに62,400千円含んでおります。
 ※2 自己株式を前期末に▲45,827千円、当期末に▲44,367千円含んでおります。

単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2022年6月期 第2四半期	2023年6月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,369,185	1,549,625	180,440	13.2%
営業利益	51,357	138,745	87,388	170.2%
経常利益	79,003	157,456	78,453	99.3%
四半期純利益	42,311	121,897	79,585	188.1%

単体業績予想

単体	2022年6月期 通期実績	2023年6月期 通期予想	対前期 増減率
売上高	3,249百万円	3,600百万円	10.8%
経常利益	418百万円	400百万円	▲4.5%
当期純利益	301百万円	280百万円	▲7.1%
1株当たり当期純利益	30.86円	28.62円	—

※ 2023年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社 経営企画管理部

TEL : 03-5217-3123

HP : <https://www.acmos.co.jp/>